2014 の国アクティブサレジ



2014.6.3(火) 6月号

発行:秋田県生涯学習センター

平成 26年度 美の国アクティブカレッジ 本格的に始動!

4月26日(土)に平成26年度「美の国アクティブカレッジ」の総 合開講式と開講記念講演が行われました。記念講演は、当カレッジの学 長である佐竹敬久秋田県知事が行いました。これまで私たちが大切にし てきた伝統的なものを残しつつ、新しい考え方で物事を捉え直すことの 必要性について触れ、これからの秋田の姿について考える視点が豊富に 盛り込まれた興味深い講演でした。会場には160名の受講者の方がい らっしゃいましたが、ユーモアを交えた知事の講演に笑いも起こるなど 終始和やかな雰囲気でした。(右写真)

講演内容を多くの方に知っていただくため、現在学長の講演録を作成 中です。近々、当センターのWebサイトで紹介する予定ですので、ど うぞご期待ください! (WebサイトのURLは裏面を参照)





また今年度の開講式では、佐竹学長から3名の方々 に奨励証が授与されました。(左写真)

右から、石田裕康さん・武藤良一さん・村上隆悦 さんです。石田さんと武藤さんは1000単位を修得 され、生涯学習活動に関する論文の提出によってプラ チナ・マナビストとして認定されました。村上さんは 500単位を修得されゴールド・マナビストとして認 定されました。この他にも、横手キャンパスにおいて 阿部寿爾さんがプラチナ・マナビストとして認定され ました。おめでとうございます。

「秋田の文学・婦人活動・教育」「古文書解読講座・入門編」「あいLOVEあきた」「秋田の戦 国時代」「秋田市探訪~河辺・雄和編~」などの講座が本格的に始まり、多くのマナビスト・行動人 の方々が学びの輪を広げています。中には「受講者の方々の積極性に、講師をつとめている自分の方 が刺激を受けた」という講師の方もいらっしゃいました。これまで以上に魅力ある「美の国アクティ ブカレッジ」を目指し、センター職員一同、受講者の皆さんの学びを精一杯サポートさせていただき ます。今年度もよろしくお願いいたします。



5月17日(土) 秋田の戦国時代 【A1講座】 利部 修 氏

秋田の中世城館 遺跡から出土し た土器の現物を 見ました!



5月10日(土) あいLOVEあきた 【F1講座】 井上 隆明 氏

ふるさと秋田が 誇るべき文学や 歴史の宝につい て学びました!

地域キャンパス 続々開講

5月10日(土)の横手キャンパス開講を皮切りに、男鹿キャンパス・能代キャンパスでも講座が開かれました。横手キャンパスでは、元秋田県立図書館長の半田和彦氏と国立秋田高専名誉教授の伊藤驍氏が、横手地域の歴史や生活に密着した講義を展開されました。また、5月17日(土)に開講した男鹿キャンパスでは、男鹿市教育委員会生涯学習課の五十嵐祐介氏と「男鹿の自然と文化の会」代表の夏井興一氏が、歴史や自然の観点から「男鹿半島・大潟ジオパーク」の魅力をたっぷりと講義してくださいました。そして、5月24日(土)に開講した能代キャンパスでは、秋田近代史研究会の菊池保男氏と北羽新報社常務取締役の八代保氏から、歴史と方言という身近なテーマで地域の魅力に迫る講義をしていただきました。今後は、各キャンパスともにバスによる移動学習を予定しています。座学で学んだことを地域のフィールドに出て見聞することで、学びが深まるといいですね。



東家の手前給人について(横手キャンパス・半田和彦氏)



ジオパークの魅力について(男鹿キャンパス・夏井興一氏)

連携講座のご案内 \sim 不思議!キノコゼミ & 明快!Artゼミ \sim

お待たせしました!「連携講座」の概要が決定しました(考古ゼミを除く)。上半期に行われる講座から順次ご案内いたします。なお、各講座の詳細な情報やアーカイブズ講座の内容などは下記の当センターWebサイトからダウンロードできます。



不思題 8 中人日世日

~キノコの生物学~

7月11日(金)食を支えるキノコたち

8月8日(金)植物と共に生きるキノコたち

9月5日(金)秋を魅せるキノコたち

・場所は 秋田県生涯学習センター 4階

いずれも講座は 13:30 から



明快!Artゼミ

〈江戸~昭和期の日本画を観る〉

7月4日(金)光琳の美人図

8月1日(金) 平福穂庵 幕末-明治のかがやき

9月12日 (金) 福田豊四郎 わがうたはふるさとのうた

・場所は 秋田県生涯学習センター 4階

いずれも講座は 13:30 から

講座情報・各種ご案内は… 秋田県生涯学習センターWebサイト http://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/ をチェックして下さい。 今すぐアクセス!!